

第1問から第15問の中から3科目（3題）を選択して解答してください。  
ただし、第1問から第12問の中から少なくとも1科目（1題）を選択してください。

第1問 心理学概論

カクテル・パーティ効果について、それを実験的に検討する方法と説明する理論に触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

第2問 臨床心理学

ケース・フォーミュレーションについて、400字以内で簡潔に説明せよ。

第3問 社会心理学

内集団と外集団について、これらを区別することによって生じる現象について触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

第4問 社会学概論

アノミーについて、400字以内で簡潔に説明せよ。

#### 第5問 現代社会論

1989年に改正された「出入国管理及び難民認定法」により、日本における外国人労働者のありようがどのように変容したのかについて、400字以内で簡潔に説明せよ。

#### 第6問 社会調査法

他記式調査と自記式調査について、それぞれの具体的な調査方法及びその選択にあたって考慮すべき点に触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

#### 第7問 社会福祉学概論

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）に規定された「不当な差別的取扱いの禁止」及び「合理的な配慮の提供」について、400字以内で簡潔に説明せよ。

#### 第8問 社会福祉援助技術

ソーシャルワークにおけるチーム・アプローチについて、その意義に触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

第9問 地域福祉論

「地域共生社会」について、その考え方が提言された背景やその実現に向けた取組に触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

第10問 教育学概論

学校教育における習熟度別指導について、400字以内で簡潔に説明せよ。

第11問 教育心理学

アンダーマイニング現象（アンダーマイニング効果、過正当化効果）について、代表的な実験の概要に触れながら、400字以内で簡潔に説明せよ。

第12問 教育社会学

日本の学校教育における「ジェンダー」について、400字以内で簡潔に説明せよ。

第13問 憲法

適正手続の保障について、400字以内で簡潔に説明せよ。

第14問 民法

不動産物権変動の対抗要件主義における背信的悪意者排除論について、具体例を挙げつつ、400字以内で簡潔に説明せよ。

第15問 刑法

未遂犯と中止犯の要件と効果を、それぞれの具体例を挙げつつ、400字以内で簡潔に説明せよ。

以上